

各 位

平成30年9月10日

第一交通産業株式会社
(コード番号 9035 福証)

DiDi モビリティジャパン株式会社

第一交通産業とDiDi モビリティジャパンの事業提携について

～DiDi モビリティジャパンのサービス利用契約を締結～

第一交通産業株式会社(本社: 北九州市、代表取締役社長: 田中 亮一郎、以下「第一交通産業」)とDiDiモビリティジャパン株式会社(本社: 東京都港区、代表取締役社長: Stephen Zhu、以下「DiDiモビリティジャパン」)は、本日、今秋提供予定のタクシー配車プラットフォームサービスの利用契約を締結しましたので、お知らせいたします。

今回のサービス利用契約締結により、第一交通産業は、大阪府内で運行中の同社全車両数の約7割にあたる600台に、DiDiの配車プラットフォームサービスの利用に必要な端末機器を設置し、今秋からトライアルサービスを開始します。DiDiモビリティジャパンは、サービスの導入に関するアドバイスや、運転手へのトレーニングなど全面的なサポートを行います。また、DiDiモビリティジャパンは、トライアルサービスの提供開始前に、利用者向けにスマートフォンアプリケーションを公開する予定です。

今回の締結により、第一交通産業は大阪エリアでの移動におけるタクシー配車の利便性を高めることを目指します。また、同地域内での配車アプリの利用傾向をデータで把握することで、今後の市場性と事業運用面の機能性を分析し、他地域での運行車両への導入検討も進めます。

(今後について)

DiDiモビリティジャパンは、タクシー配車プラットフォームサービスの提供開始前に、サービスのより詳細な情報を公表する予定です。

第一交通産業における本運用の導入時期、エリア等については検討中ですが、引き続き、訪日外国人を当初の対象とすることから、国際空港に隣接する大都市(東京・大阪・京都・福岡・沖縄)からの導入を想定しています。

(代表取締役のコメント)

第一交通産業株式会社 代表取締役社長田中亮一郎

「DiDiモビリティジャパンの配車プラットフォームを利用することを正式に決定しました。この配車プラットフォームの利用を通じて、訪日外国人旅行者等お客様のニーズに応え、より快適な乗車体験を提供できると確信しています。」

DiDiモビリティジャパン株式会社 代表取締役社長Stephen Zhu

「この度、第一交通産業株式会社と大阪でのDiDiアプリを活用したタクシー配車サービスの契約を締結できたことを大変うれしく思います。大阪は訪日外国人にとって人気の観光地であり、観光スポットがエリア内にたくさんあることから、DiDiアプリを使った移動のニーズがかねてからありました。第一交通産業とともに、今秋のサービス提供開始にむけて、準備を進めてまいります。」

以上

DiDi モビリティジャパン株式会社について

DiDi モビリティジャパンは、日本においてタクシー事業者や関係省庁などと連携し、革新的なタクシー配車プラットフォームサービスを提供することを目的として、Didi Chuxingとソフトバンク株式会社からの出資により2018年6月に設立されました。DiDi モビリティジャパンは、世界最先端のAI技術を活用して高度な分析・予測テクノロジーを搭載するDidi Chuxingの配車プラットフォームと、ソフトバンクの通信事業者としての事業基盤とマーケティング力を融合した会社です。DiDi モビリティジャパンは、日本のタクシー配車の最適化と実車率向上を実現し、これまでにない移動体験の提供を目指します。さらに、地域の関係者と密接なパートナーシップを築き、オープンかつ持続可能な移動エコシステムを構築していきます。詳細は <https://didimobility.co.jp/> をご覧ください。

問合せ先	第一交通産業株式会社	ホフマンジャパン株式会社
担当	交通事業部 北崎・古賀	DiDi モビリティジャパン(株) 広報担当 藤本・伊藤・高濱
TEL	093-511-8850	03-5159-5750